

令和2年8月18日

公益財団法人テクノエイド協会 殿

（要望者）

〒 683-0104

住所 鳥取県米子市大崎290-1

事業者名 有限会社ホームケア渡部建築

担当者所属

担当者名 渡部和彦

電話番号 0859-28-8487

電子メールアドレス homecare-k@sea.chukai.ne.jp

介護ロボット等モニター調査事業 要望書

貴法人が福祉用具・介護ロボット実用化支援等一式の一環として行う「介護ロボット等モニター調査事業」について、下記の書類を添付して要望します。

記

1. 介護ロボット等モニター調査事業 計画概要書
2. 会社概要（任意様式）
3. これまでの介護ロボット等に関わる開発実績がわかる書類（任意様式）
※）実績がない場合は、提出不要

（本書類の取扱いと留意事項について）

- ご提出いただく「介護ロボット等モニター調査事業 計画概要書」は、介護施設等とマッチングする際、当協会のホームページを通じて、介護施設等へ公開いたします。
従って、記載する内容は、公開可能な範囲で差し支えありませんが、具体的な記載がない場合には、マッチング先が現れない場合もあり得ることをご了承ください。
- 適切なご協力がいただける介護施設等とマッチングするためにも、記載内容は技術的な事に偏らず理解しやすいものとしてください。
- 当協会では記載内容や本事業に関わる各種の相談を承っております。
- 案件によっては、マッチング先が現れない場合もあり得ることをご留意ください。

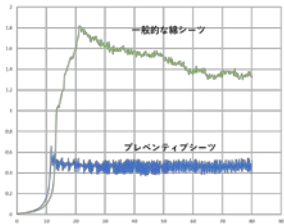
介護ロボット等モニター調査事業 計画概要書

1. 申請者（企業）の概要等

企業名	有限会社ホームケア渡部建築		
担当者名	渡部 和彦		
担当者連絡先	住所	〒683-0104 鳥取県米子市大崎290-1	
	電話	0859-28-8487	
	電子メールアドレス	homecare-k@sea.chukai.ne.jp	
主たる業種	小売業・福祉用具貸与及び販売		
主要な製品	Qピット・プレベンティブシート・タフスライディングパッド		
希望する施設等の種類や職種等	☒ 介護老人福祉施設：特別養護老人ホーム ☒ 介護老人保健施設：老人保健施設 ☐ 認知症対応型共同生活介護：グループホーム ☒ 特定施設入居者生活介護：有料老人ホーム、軽費老人ホーム、養護老人ホーム ☒ 居宅介護サービス：訪問介護、看護、リハ、福祉用具貸与サービス事業者 等 ☒ 医療機関：病院、診療所、リハビリテーションセンター 等 ☐ その他：（ ）		
希望施設に ☒ を入れてください 複数選択可			
その他の希望			

2. 申請機器の概要（可能な限り詳しくご記入ください。）

機器の名称（仮称）	摩擦を軽減！ 動けるシート・動ける防水パッド	
機器の概要 （写真を添付すること）	<u>想定する使用者、使用場面</u> 想定する使用者は、高齢者・障害者・難病患者・車椅子ユーザー・褥瘡のある方・褥瘡リスクのある方等のベッド上での動きに問題がある方々。 この他、上記の方を介助する介助者の方。 使用場面は、病院や施設、在宅のベッド上での体動や寝返り、移動等の場面。 タフスライディングパッドは体位変換と排泄ケアの場面。	
	<u>機能と使用方法、有用性</u> プレベンティブシートはBOX型シートの中央に特殊な生地を使用しており摩擦を綿シートの約1/3に軽減させます。それによりベッド上での寝返りや体動等を利用者自身の残存機能を使って行い自立支援に繋がります。 タフスライディングパッドはプレベンティブシートと併用することで摩擦を約1/4に軽減できる防水機能付き体位変換器です。防水シートを使用すると動きを妨げるという概念を覆します。パッドは3層構造となっており中央部分には吸収体を採用することにより1ℓの水分も余裕で吸収します。 また付属のマジックバンドを使用すると90度の側臥位が保て、両手で排泄ケア等が安心安全・確実に行うことができます。 介助する場合も、軽い力でできるので介助者の腰痛予防に繋がります。	



背上げを行う際はプレベンティブシートと衣服が、またプレベンティブシートとパッドが程よく滑るので利用者の身体内でのズレがなくなり褥瘡予防にも繋がります。



類似する機器との相違

プレベンティブシートの類似品はスライディングシートです。スライディングシートは使用にあたり敷きこんだり取り外したりと面倒で手間が掛かります。面倒で手間が掛かることから施設では購入したが使用していないケースがあります。在宅で使用するには技術と慣れが必要で思う様に使用できる方が少ないです。また大抵の場合、介助者が使用後に取り外すので利用者自身による体位変換に役に立っていません。

使用後に取り外さなければならない理由は、通気性が無く湿潤のコントロールが出来ず褥瘡発生の要因になること・使っている内にシワができて褥瘡発生の原因になること・滑りが良すぎて転落の危険性があること等があります。

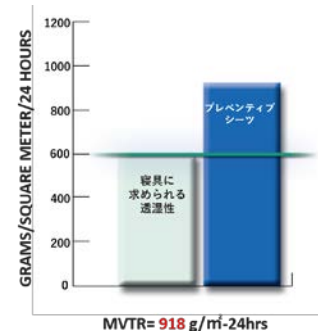
プレベンティブシートはBOX型シートになっているので、どなたにでも簡単に使用することができ、特別な技術や慣れを必要としません。

また透湿性が良く寝具に求められている基準の1.5倍と蒸れの心配も無く24時間いつでも利用者自身に使っていただく事が出来、残存機能を活かし動いていただけて自立支援に繋がります。

形状がBOX型シートですのでシワになりにくくシート交換も一人で簡単に行うことが出来ます。

介助者にとっては、手間や技術を必要とせず、今お使いのシートと交換するだけで誰にでも簡単に使っていただく事が出来ます。

滑りの良いシート中央部分にはカーボン繊維を織り込んでいるので不快な静電気の発生を防止します。



タフスライディングパッドの類似品は防水シートと体位変換器になります。

通常防水シートを使用すると摩擦が大きくなりベッド上での移動が大変になります。

しかしタフスライディングパッドはプレベンティブシートと併用することで摩擦を1/4に軽減し「防水シートを使用すると動きが妨げられる」という概念を覆します。パッドは3層構造で中間が吸水層となっているので1ℓの水分も余裕で吸収します。

尿量が多い方で「朝になると掛布団までビショリ」ということも防げます。

体位変換器としてはサイドレールに取り付けるマジックバンドの長さを調節することで任意の角度に設定できます。

90°の側臥位を行う場合、ベッド中央から体位変換を行うとサイドレールの近くに顔が来て圧迫感を感じますが、背中になる方に一度引いてから体位変換を行うことによりベッドの中央で圧迫感無く休むことが出来ます。



	また体位変換だけで無く、ベッド上で上下左右の移動も楽に行う事が出来ます。  普通に寝返りすると窮屈  一度引いてから寝返りすると圧迫感が無い 
現在の開発状況と課題	<u>当該機器と介護業務との関連性</u> 機器を使う場面とメリット プレベンティブシートとタフスライディングパッドは使用にあたり手間や経験が必要なくどなたにも使っていただけるので現場で「福祉用具を使うのめんどくさい・時間がかかる・早く終わらせたい。」等の声が無くなります。よって利用者自身、または介助者の精神的・肉体的なストレスが解消されます。 取扱いが簡単なので在宅で家族間での介助が容易になります。 施設や病院では介助者の腰痛予防に繋がり休業や離職を防ぐ効果が期待できます。
	<u>機器に関するリスクアセスメント</u>（性能安全と利用安全の確保対策） ※アセスメント結果を添付して下さい。 プレベンティブシートとタフスライディングパッドに使用されている素材は、国際的に使用が禁止されているアド染料等の有害物質を含んでいないので安心してお使いいただけます。 また病院内で使用する場合は。消毒の為ガイドランに「80℃以上の熱湯に10分間以上浸す」とありますが両製品共この基準を満たすことができます。 そして転落事故防止の為に830mm幅のマットレスを使用した場合、両サイドに130mmの綿素材が配置出来る様になっており転落防止になります。 またハンモック現象による褥瘡発生を防ぐ為に両サイドはニット生地を使用しておりベッドの沈み込みに追従してシートが収縮し局所圧の増加を防ぎます。  滑り落ち防止 ベッドサイドは綿素材を採用することで、褥瘡発生の滑り落ちを防止します。 トライボロジー(摩擦学)を応用した素材 ベッド上の摩擦を軽減し寝返り、体動、移動、移乗をサポートします。タテ・ヨコ・ナメ全方向へのスライドに対応しています。 踏ん張りが効く 足元は膝を立てた時に足底が滑らないように綿素材を使用しています。 
	<u>社内や社外モニター調査の実績</u> ※実績ありの場合は、その結果を添付して下さい。 <u>開発に関する当面の課題</u> 11月から日本国内で発売開始。 1月から介護保険でのレンタルを開始。

3. モニター調査の概要

1. 調査のねらい	幅広い視点から用具の使い勝手や対象者別の使用方法等の調査を行い導入しやすい環境を整える。 利用者本人に対しての評価も行いますが「介助者にとってどうだったか」の調査を行う。 「腰痛による休業4日以上労働災害申請者数」は保健衛生業が過去最高の件数になっており日本全国の産業界で労災申請者数のトップになっています。 この状況を変えるべく介助者にとって導入しやすく使い勝手の良い用具なのかの検証を行う。
2. 調査概要	1) 調査対象： 高齢者・難病患者・車椅子ユーザー・褥瘡のある方・褥瘡リスクのある方 介助者 2) 調査したい場面、場所： 病院や施設、在宅のベッド上での移動や体位変換をご利用者自身で行う場合と 介助者が介助する場合での機器の使い勝手や有用性を調査します。 3) 調査期間（日数）： 1ヶ月～6ヵ月、協力施設と相談 4) 機器の台数： 1施設にプレベンティブシート3枚・タフスライディングパッド6枚

4. モニター調査の実施手法（協力施設等へお願いしたい内容）

※本書のP 8～9を参考にモニター調査の具体的な実施方法を記載してください。

注）5つの項目全てを行う必要はありません。（実施しない項目は「特になし」としてください。）

※モニター調査検討委員会等の審議により採択された場合には、当協会及び専門家によるアドバイスをを行います。

1. 利用対象者の適用範囲に関すること	【調査手法】 ☐観察法 ☐インタビュー法 ☒質問紙法 ☒その他：コメントの記入 【想定する調査方法】 ※認知機能低下等によりベッドから転落の危険性がある利用者には使用禁止 利用者について下記の項目に○と記入をお願いします。 1. 性別：男・女 2. 介護度：1・2・3・4・5 3. 年齢 歳 4. 体格：やせ型・普通・大きい 5. 麻痺：有・無 6. 拘縮：有・無 7. 褥瘡リスク：有・無 8. 病名： その他、利用者の身体的特徴や考慮する点などお書きください。
2. 利用環境の条件に関すること	【調査手法】 ☐観察法 ☐インタビュー法 ☒質問紙法 ☒その他：コメントの記入 【想定する調査方法】 ※83cm以下のマットレスでは使用禁止 利用環境について下記の全てに○と記入を付けてください。 1. 介護ベッドの種類について：2モーター・3モーター 2. マットレスについて：床ずれ予防マットレス・一般的なマットレス 3. マットレスの幅について：91cm・83cm

	4. 使用場所について：介助に十分なスペースがある・狭くて介助しにくい・その他、お気づきの点がありましたらお書きください。
3. 機器の利用効果に関すること	【調査手法】 ☐ 観察法 ☒ インタビュー法 ☒ 質問紙法 ☒ その他：コメントの記入 【想定する調査方法】 利用者の自立支援について下記の1～5に○を付けその理由をお書きください。 1. 非常に効果があった 2. 効果があった 3. 分からなかった 4. 効果がなかった 5. 全く効果が無かった ・なぜそう思ったのかコメントをお書きください。 利用者自身のコメントがあればヒアリングしてお書きください。 褥瘡について下記の1～5に○を付けその理由をお書きください。 1. 非常に効果があった 2. 効果があった 3. 分からなかった 4. 効果がなかった 5. 全く効果が無かった ・なぜそう思ったのかコメントをお書きください。 腰痛予防について下記の1～5に○を付けその理由をお書きください。 1. 非常に効果があった 2. 効果があった 3. 分からなかった 4. 効果がなかった 5. 全く効果が無かった ・なぜそう思ったのかコメントをお書きください。 介護量の軽減に繋がったかについて下記の1～5に○を付けその理由をお書きください。 1. 非常に効果があった 2. 効果があった 3. 分からなかった 4. 効果がなかった 5. 全く効果が無かった ・なぜそう思ったのかコメントをお書きください。
4. 機器の使い勝手に関すること	【調査手法】 ☐ 観察法 ☐ インタビュー法 ☒ 質問紙法 ☒ その他：コメントの記入 【想定する調査方法】 機器の使い勝手について下記の1～5に○を付けその理由をお書きください。 1. 非常に使いやすい 2. 使いやすい 3. 分からなかった 4. 使いにくい 5. 改善すれば使いやすい ・なぜそう思ったのかコメントをお書きください。

5. 介護現場での利用の継続性に関すること	【調査手法】 ☐観察法 ☒インタビュー法 ☒質問紙法 ☒その他：コメントの記入 【想定する調査方法】 職場での利用の継続についてについて下記の1～5に○を付けその理由をお書きください。 1. 積極的に利用したい 3. 試したいと思う利用者がいる 5. 利用したくても利用できない ・なぜそう思ったのかコメントをお書きください。 2. 職場での利用を検討したい 4. どちらでもない 6. 利用したくない
6. 機器の改良点に関すること	【調査手法】 ☐観察法 ☐インタビュー法 ☒質問紙法 ☒その他：コメントの記入 【想定する調査方法】 機器の改良点について下記の1～4に○を付けその理由をお書きください。 1. 使いやすいので改良の必要はない 3. 改良すれば使いやすくなる ・なぜそう思ったのかコメントをお書きください。 2. 分からない 4. 改良しても使わない
7. 類似する機器との使用方法について	【調査手法】 ☐観察法 ☐インタビュー法 ☒質問紙法 ☒その他：コメントの記入 【想定する調査方法】 類似する機器（スライディングシート）との使用方法についてについて下記の1～3に○を付けその理由をお書きください。 1. プレベンティブシートの方が使いやすい 3. スライディングシートの方が使いやすい ・なぜそう思ったのかコメントをお書きください。 2. 大差はない
8. 費用対効果に関すること	【調査手法】 ☐観察法 ☐インタビュー法 ☒質問紙法 ☒その他：コメントの記入 【想定する調査方法】 費用対効果について下記の1～3に○を付けその理由をお書きください。 プレベンティブシートについて（定価10,000円・介護保険レンタル1割200円） 1. 費用対効果の良い製品だ 3. 費用対効果の悪い製品だ ・なぜそう思ったのかコメントをお書きください。 2. 分からない タフスライディングパッドについて（定価6,000円・介護保険レンタル1割100円）

	1. 費用対効果の良い製品だ 2. 分からない 3. 費用対効果の悪い製品だ ・なぜそう思ったのかコメントをお書きください。
9. 移動用の福祉用具の導入について	【調査手法】 ☐ 観察法 ☐ インタビュー法 ☒ 質問紙法 ☒ その他：コメントの記入
	【想定する調査方法】 移動用の福祉用具（リフト・移乗ボード等）の導入について下記の1～4に○を付けその理由をお書きください。
	1. 導入して使用している 2. 導入しているが使用していない 3. 導入を検討している 4. 使用したいが導入されていない 上記2に○を付けた方はその理由をお書きください。

（注）必要に応じて記載欄を増やしてください。



カナダ生まれの新リネン

Comfort Linen™

摩擦を圧倒的に軽減！ 動きを促す体位変換器 プレベンティブシート

特許
取得済

トライボロジー※の技術を応用

カナダの理学療法士が開発したシートです

※トライボロジー(摩擦学): 相互運動を行う2つの物体の接触面に関する研究と技術

介護保険レンタル対応

体位
変換

シート中央のブルーの部分に摩擦を軽減する特殊な生地を使用し体位変換をサポートします。

床ずれ
予防

床ずれ発生の原因になる応力(ズレ力や引っ張り力)を軽減します。

腰痛
予防

介助者の身体的負担・介助量を軽減、腰痛を予防し医療費の削減と離職率の軽減へと繋がります。

自立
支援

高齢者や難病患者の残存機能を活かし、寝返りや体動等の自立支援をサポートします。



プレベンティブシートの特長

高い通気性

寝具に求められている通気性 $600\text{g}/\text{m}^2\text{-}24\text{hrs}$ を大幅に超える $918\text{g}/\text{m}^2\text{-}24\text{hrs}$ を実現。

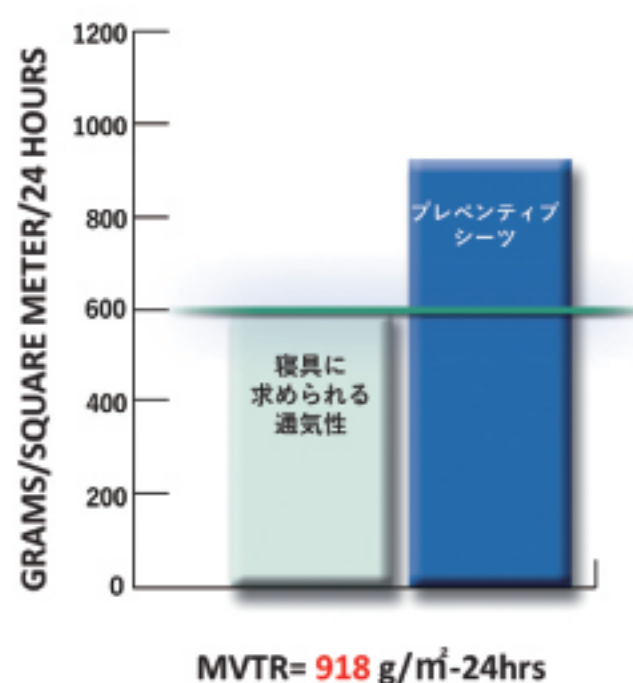
ノンアイロン

シワになりにくい素材なので面倒なアイロンがけも不要です。

※アイロンを使用される場合、アイロン温度 130°C まで

熱湯による消毒が可能

ガイドラインにある「 80°C 以上の熱湯に10分以上浸す」をクリア。(MAX 90°C)



静電気の予防

不快な静電気を予防する為カーボン繊維を編み込んでいます。

拡大図

幅広いマットレスに対応

プレベンティブシート1枚で幅広いマットレスに対応します。

ボックスシートで交換も簡単

一人でもシート交換がスムーズに行えます。

滑り落ち防止

ベッドサイドは綿素材を採用することで、端座位時の滑り落ちを防止します。



トライボロジー(摩擦学)を応用した素材

ベッド上の摩擦を軽減し寝返り、体動、移動・移乗をサポートします。タテ・ヨコ・ナナメ全方向へのスライドに対応しています。

踏ん張りが効く

足元は膝を立てた時に足底が滑らないように綿素材を使用しています。

プレベンティブシート

対応サイズ:

長さ191cmまで 幅100cmまで 高さ25cmまで

材質: ポリエステル、カーボン、綿

定価: ¥10,000 (税抜)

TAIS: 01622 - 000006

※商品の仕様等は予告無く変更する場合があります。



介護保険レンタル対応

防水機能付き体位変換器

タフ スライディングパッド

プレベンティブシートと併用することで摩擦を大幅に軽減する体位変換器です。
防水シートを使用すると動きが妨げられるという概念を覆します。

タフ スライディングパッドの特長

● 左右のハンドル

体位変換をより容易に行うことができるよう、左右に持ち手を採用しました。



● マジックベルト

側臥位中のケアが両手で確実に行えるよう、マジックベルトを付属しています。



● 吸水・防水・スライド

1ℓの水分も余裕で吸水・防水します。
裏面はスライド素材を使用。

※効果を得るにはプレベンティブシートとペアでお使い下さい。

● 耐久性

耐久性抜群の生地を使用しているため、
繰り返し洗濯してご使用頂けます。



防水機能付き体位変換器 タフ スライディングパッド

サイズ: 870×870×2.8mm

材質: ポリエステル、レーヨン

定価: 〈1枚〉 ¥6,000(税抜)マジックベルト付き TAIS:01622 - 000007

〈2枚〉 ¥12,000(税抜)マジックベルト付き TAIS:01622 - 000008

※商品の仕様等は予告無く変更する場合があります。

※全介助者の場合は上半身・下半身にそれぞれ1枚ずつ使用して下さい。(2枚1組での販売もあります。)

※タフ スライディングパッドには向きがあります。ハンドルがベッドの左右になる様に配置して下さい。(ハンドルを上下にすると滑らなくなります。)

開発者

こちらから使用体験を動画にて
ご覧いただけます。



開発者のナンシーはプリティッシュ・コロンビア州 内陸保健局 安全衛生アドバイザー スライダー・シート・システム プロジェクト・マネージャー 等、40年以上に及ぶ理学療法士としての経験から、ベッド上の体位変換を容易にする必要性を認識し商品を開発しました。

〈輸入総代理店〉

(有)ホームケア渡部建築

〒683-0104 鳥取県米子市大崎290-1

TEL: 0859-28-8487 FAX: 0859-28-8630

MAIL: homecare-k@sea.chukai.ne.jp

HP: www.homecarewatanabe.com

会社概要

商 号	有限会社ホームケア渡部建築
代 表 者 名	代表取締役 渡部和彦
所 在 地	〒683-0104 鳥取県米子市大崎 290-1 TEL 0859-28-8487 FAX 0859-28-8630
設 立 年 月 日	平成 18 年 4 月 7 日
資 本 金	5,000,000 円
事 業 内 容	福祉用具貸与及び販売・医療機器販売・福祉機器開発・介護リフォーム ・建築工事業 1 式
従 業 員 数	2 名
役 員	取締役 渡部雅子 取締役 渡部修身 取締役 渡部美智子
主な取引銀行	鳥取銀行 山陰合同銀行
沿 革	H18 年 4 月 7 日 (有)ホームケア渡部建築を創業 現在に至る



自社製品 Q ピット

介護ロボット等に係る開発実績

有限会社ホームケア渡部建築

平成 28・29 年度 障害者自立支援機器等開発促進事業を受けて
パーキンソン病患者のすくみ足を改善する機器 Q ピットを開発、販売しています。